



Screen Receiver

*fx-CG*シリーズ用

*ClassPad 330 PLUS*用

(Windows®用、Macintosh用)

取扱説明書



<http://edu.casio.jp>

CASIO®

はじめに

■ Screen Receiver について

- Screen Receiver には、次の機能があります。
 - 電卓をパソコンと USB ケーブルで接続して、電卓の画面をパソコン上に表示します。
 - 電卓の操作結果をリアルタイムで表示できます。
 - 画面を拡大して表示させることができます。
 - 表示している画面をキャプチャすることができます。
 - キャプチャした画面を他のアプリケーションにコピーペーストできます。
 - キャプチャした画面を保存できます。
 - キャプチャした画面を印刷できます。

■ 本書の読み方

- この取扱説明書では、電卓を次のように表します。
fx-CG シリーズ → A タイプ電卓
ClassPad 330 PLUS → B タイプ電卓
- 本ソフトウェアはパソコンで動作するアプリケーションソフトであり、パソコンそのものの操作については本書では説明しておりません。本書は、本ソフトウェアをご使用になるお客様が、少なくとも以下のようなパソコンの基本操作に習熟していることを前提に書かれています。
 - マウスを使ったメニュー操作および、クリック、ダブルクリック、ドラッグなどの操作
 - キーボードを使った文字入力の操作
 - アイコン操作、共通のウィンドウ操作などこれらの操作については、パソコン付属の取扱説明書をご参照ください。
- 本書では、Windows と Mac OS を同時に説明しています。説明には Windows 8.1 の画面を主に使用していますが、操作方法は Windows と Mac OS とでほぼ同じです。
- ご使用のパソコン、OS により画面表示は異なります。あらかじめご了承ください。
- 本書の表示画面は説明のためのもので、実際の画面と異なることがあります。
- この取扱説明書では、A タイプ電卓を使って Screen Receiver の操作方法を説明します。B タイプ電卓を使用する場合も操作は同じです。

■ 動作環境

Windows

- OS : Windows 7 (32 ビット / 64 ビット)、Windows 8.1 (32 ビット / 64 ビット)、Windows 10 (32 ビット / 64 ビット)
ハードウェアは各 OS に準拠します。
- パソコン : 上記 Windows OS がプレインストールされているパソコン (OS をアップグレードしたパソコンや自作パソコンを除く。)
- ディスク容量 : 100 MB (インストール、アンインストール時)
- メモ : システム構成や OS によっては、動作が異なる場合があります。
- その他 : パソコン本体の USB ポートへ接続してください。USB ハブ経由では接続できません。
XGA (1024 × 768) 以上の解像度、16 ビット以上のシステムカラーのモニター。
Internet Explorer[®] 7 以降。
Adobe[®] Reader[®] 8.0 以降。

Mac OS

- OS : OS X 10.10、OS X 10.11、macOS 10.12、macOS 10.13
ハードウェアは各 OS に準拠します。
- パソコン : Intel[®] プロセッサ
上記 Macintosh OS がプレインストールされているパソコン
(OS をアップグレードしたパソコンや自作パソコンを除く)
- ディスク容量 : 100MB (インストール、アンインストール時)
- メモ : システム構成や OS によっては、動作が異なる場合があります。
- その他 : パソコン本体の USB ポートへ接続してください。USB ハブ経由では接続できません。
XGA (1024 × 768) 以上の解像度のモニター。
Retina ディスプレイでは、低解像度モードを推奨いたします。
Safari 3.0 以降。

メモ

- 動作環境についての最新情報は、次の Web サイトをご覧ください。
http://world.casio.com/support/os_support/
- Windows、Windows Vista[®]、Internet Explorer は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- Mac、Mac OS、OS X、macOS、Macintosh、Safari、Retina は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。
- Intel は、Intel Corporation またはその子会社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- Adobe および Reader は、アドビシステムズ社の米国ならびに他の国における登録商標または商標です。
- 本書に記載の会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。
- なお、本文中には、™ マーク、® マークを明記していません。

目次

1. Screen Receiver のインストール / アンインストール.....	4
2. 画面構成.....	6
メニューバー	8
ステータスバー	12
3. Screen Receiver の使い方	13
3-1 電卓と Screen Receiver の接続.....	13
3-2 電卓の操作についての注意事項.....	15
3-3 電卓画面のキャプチャ	15
3-4 キャプチャデータをアクティブにする	16
3-5 キャプチャデータをクリップボードにコピーする.....	16
3-6 キャプチャデータを保存する.....	16
3-7 自動ファイル保存機能	17
3-8 表示サイズの変更.....	17
3-9 電卓画面のフローティング機能 (Windows のみ)	19
3-10 印刷機能	20
3-11 ショートカットメニュー	22
4. ツールオプションダイアログ.....	23
4-1 ファイル保存の設定.....	23
4-2 キャプチャの設定.....	23
5. エラーメッセージ	24

1. Screen Receiver のインストール / アンインストール

ここでは、Screen Receiver のインストール方法とアンインストール方法を説明します。

Screen Receiver のインストール方法

メモ

- 他のソフトウェアが使用しているフォルダにインストールしないでください。

1. パソコン上で、Screen Receiver の EXE ファイルをダブルクリックします。
2. 画面の指示に従って操作します。
3. インストールが完了すると、次の画面が表示されます。



4. [完了] をクリックします。
 - インストールが完了します。

メモ

- インストールが完了すると、デスクトップに“Screen Receiver”のショートカットが作られます。

Screen Receiver のアンインストール方法

Windows

1. Windows のコントロールパネルを表示させます。
2. [プログラムと機能] をクリックします。
3. 表示されたアプリケーションの一覧から “Screen Receiver” を選択します。
4. [アンインストール] ボタンをクリックします。
 - プログラム削除ウィザードが表示されます。
5. [はい] ボタンをクリックします。
 - これでアンインストールが完了します。

Mac OS

1. Screen Receiver(.app) を Trash フォルダに入れます。
2. メニューから [Finder] を選択して、[Empty Trash] を選択します。

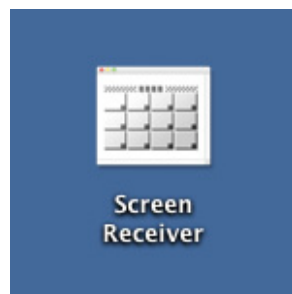
Screen Receiver の起動方法

1. Windows：パソコンのデスクトップにある “Screen Receiver” アイコンをダブルクリックします。
Mac OS：“アプリケーション” - “CASIO” フォルダにある “Screen Receiver” をダブルクリックします。
 - Windows：または、[スタート] - [プログラム] - [CASIO] - [Screen Receiver] - [Screen Receiver] の順にクリックしても起動できます。

Windows



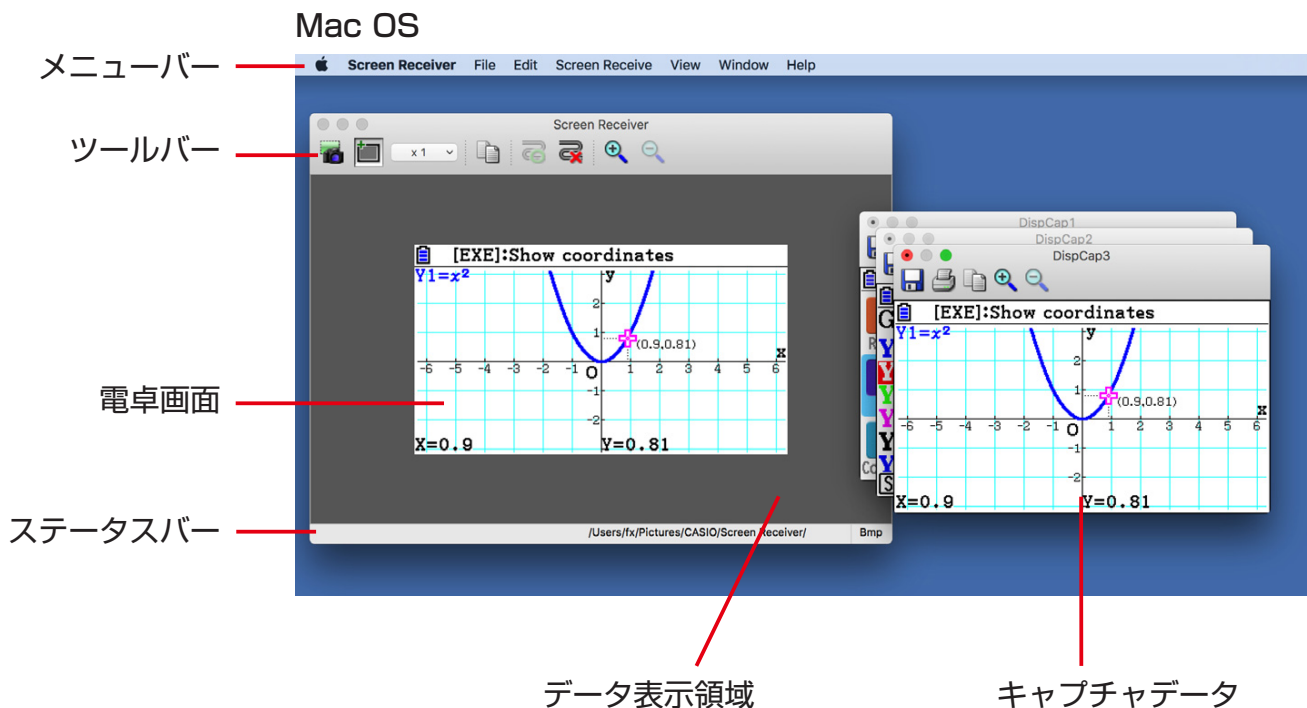
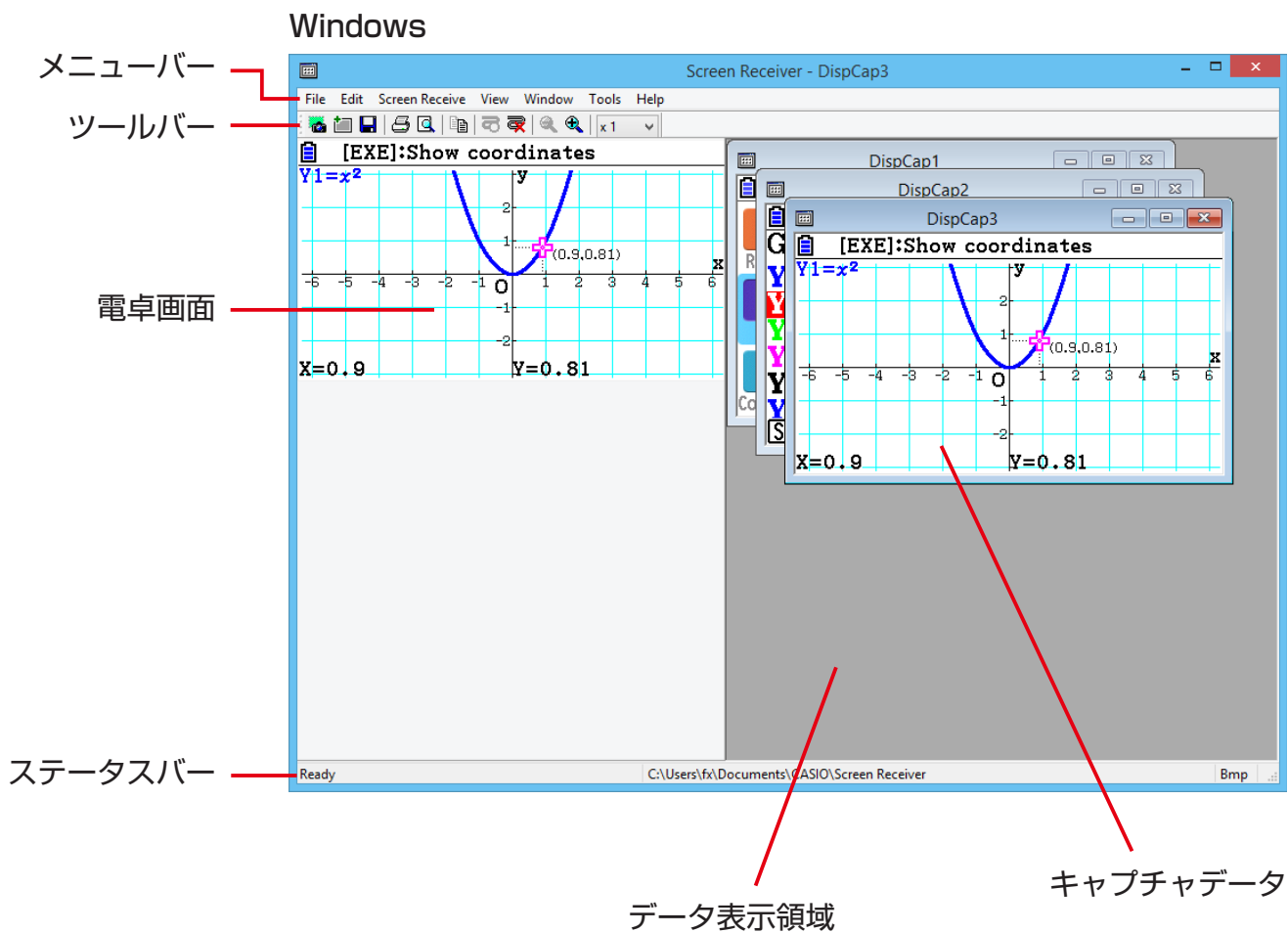
Mac OS



2. 画面構成

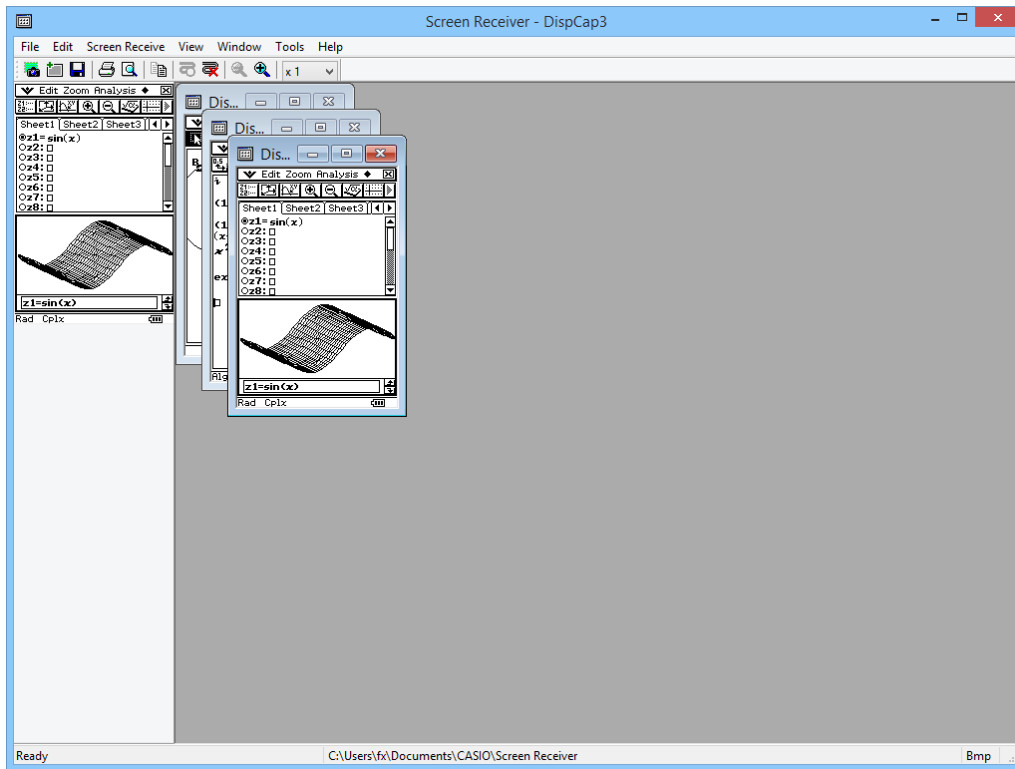
Screen Receiver の画面構成は以下のようになります。

■ A タイプ電卓と接続したとき

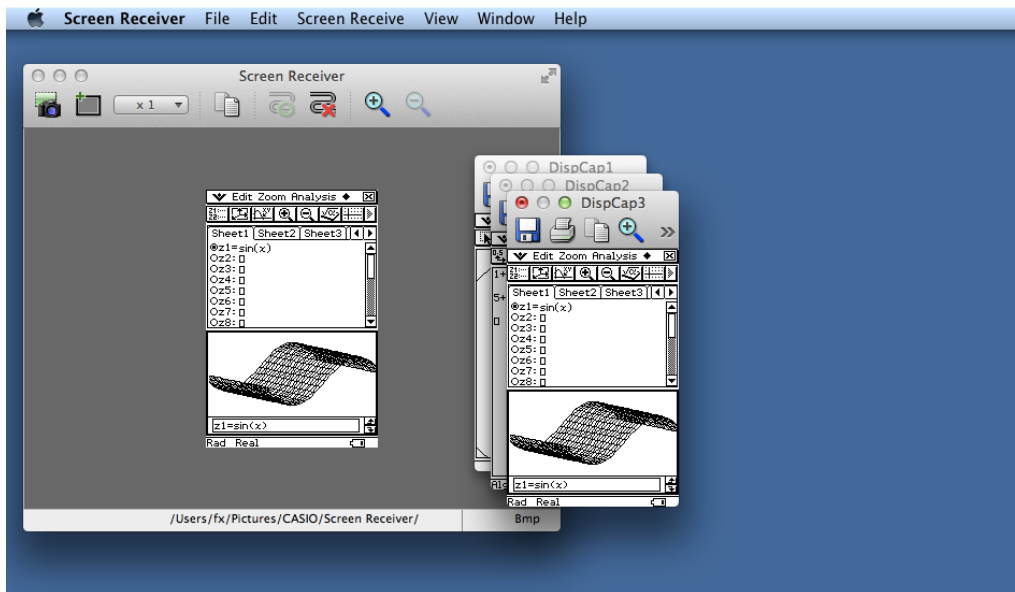


■ B タイプ電卓と接続したとき

Windows



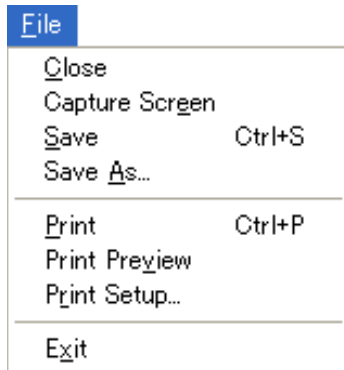
Mac OS




メニューバー

- ここでは Screen Receiver のメニューバーを説明します。
- メニューと同じ機能のツールバーボタンがある場合は、それも併記します。

■ File メニュー




メニュー	ツールボタン	機能
Close		アクティブなキャプチャデータを閉じます。
Capture Screen		電卓画面をキャプチャします。キャプチャするたびに、データ表示領域にキャプチャした画面が追加されます。
Save		アクティブなキャプチャデータを上書き保存します。
Save As		アクティブなキャプチャデータを新しいファイル名で保存します。
Print		アクティブなキャプチャデータを印刷します。
Print Preview* ¹		印刷プレビューを表示します。
Print Setup		プリンターの設定ダイアログを表示します。
Exit* ²		Screen Receiver を終了します。

*¹ Windows のみ

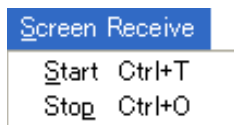
*² Mac OS : Screen Receiver メニューで [Quit Screen Receiver] を選択します。



■ Edit メニュー



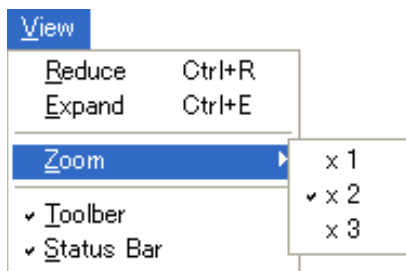
メニュー	ツールボタン	機能
Copy		アクティブなキャプチャデータをクリップボードにコピーします。

■ Screen Receive メニュー



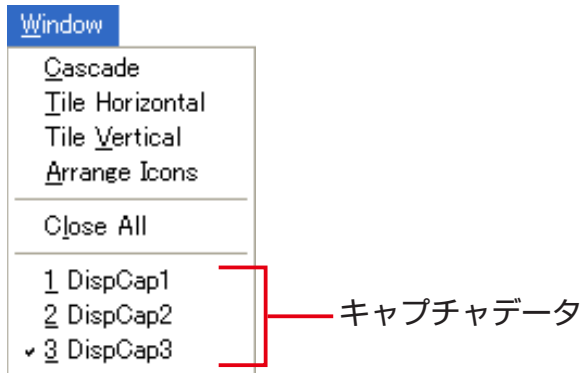
メニュー	ツールボタン	機能
Start		Screen Receiver と電卓を接続して、電卓画面を表示します。
Stop		Screen Receiver と電卓を切断します。

■ View メニュー



メニュー	サブメニュー	ツールボタン	機能
Reduce			アクティブなキャプチャデータの表示を縮小します。
Expand			アクティブなキャプチャデータの表示を拡大します。
Zoom	× 1		アクティブなキャプチャデータの表示を電卓画面と等倍にします。
	× 2		アクティブなキャプチャデータの表示を 2 倍に拡大します。
	× 3		アクティブなキャプチャデータの表示を 3 倍に拡大します。
Toolbar			ツールバーの表示／非表示を切り替えます。
Status Bar			ステータスバーの表示／非表示を切り替えます。

■ Window メニュー



メニュー	機能
Cascade	キャプチャデータを重ねて表示します。
Tile Horizontal* ¹	キャプチャデータを縦に並べて表示します。
Tile Vertical* ¹	キャプチャデータを横に並べて表示します。
Arrange Icons	キャプチャデータをアイコン表示にします。
Close All	すべてのキャプチャデータを閉じます。
(キャプチャデータ)	表示しているキャプチャデータを列記します。

*¹ Windows のみ

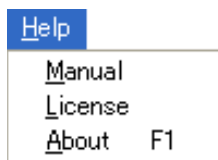
■ Tools メニュー (Windows のみ)



メニュー	機能
Options* ¹	ツールオプションダイアログを表示します。

*¹ Mac OS : Screen Receiver メニューで [Preferences...] を選択します。

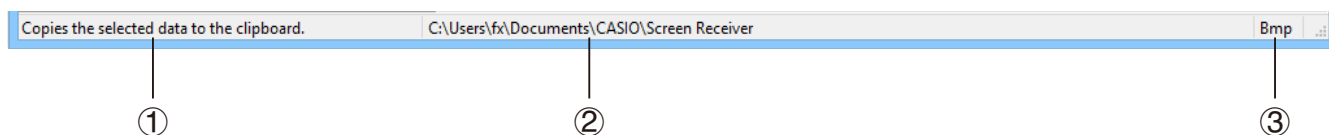
■ Help メニュー



メニュー	機能
Manual	Screen Receiver の取扱説明書を開きます。
License	使用許諾書を表示します。
About* ¹	バージョン情報を表示します。

*¹ Mac OS : Screen Receiver メニューで [About Screen Receiver] を選択します。

ステータスバー



- ① 現在行っている操作の説明を表示します (Windows のみ)。
- ② キャプチャデータを保存するフォルダを表示します。
- ③ キャプチャデータを保存する時のファイル拡張子を表示します。

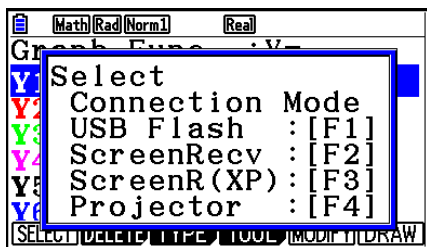
3. Screen Receiver の使い方

3-1 電卓と Screen Receiver の接続

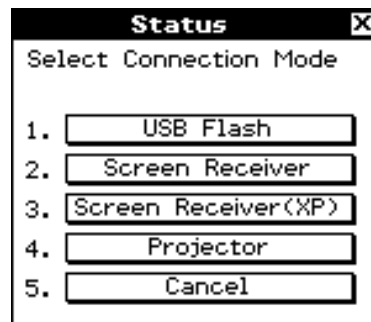
重要

- 必ず、Screen Receiver を起動してから、電卓とパソコンを接続してください。

1. Screen Receiver を起動します。
2. 電卓に付属の USB ケーブルを使って、電卓とパソコンを接続します。
 - 電卓に次のダイアログボックスが表示されます。



A タイプ電卓



B タイプ電卓

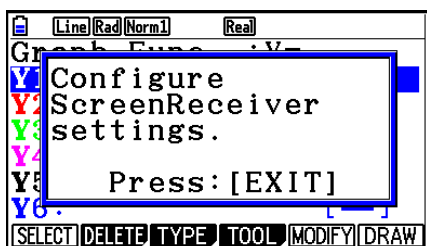
3. A タイプ電卓 :

- Windows XP をお使いのかた : [F3] を押します。
- Windows Vista 以降をお使いのかた : [F2] を押します。
- Mac OS をお使いのかた : [F2] を押します。

B タイプ電卓 :

- Windows XP をお使いのかた : [Screen Receiver(XP)] をタップします。または、(3) キーを押します。
- Windows Vista 以降をお使いのかた : [Screen Receiver] をタップします。または、(2) キーを押します。
- Mac OS をお使いのかた : [Screen Receiver] をタップします。または、(2) キーを押します。

- 電卓に次のダイアログボックスが表示されます。



A タイプ電卓



B タイプ電卓

• 電卓とパソコンを USB 接続した際の注意点

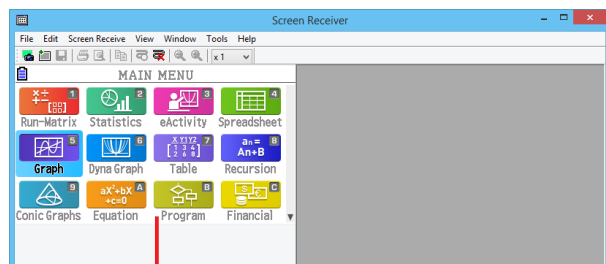
電卓とパソコンを USB 接続中に、パソコンが省電力モードやスリープモード等の休止状態に入ると、USB 接続が自動的に切断されることがあります。このような場合は、一度 USB ケーブルを抜いてから、接続し直してください。

4. A タイプ電卓：[EXT] を押します。

B タイプ電卓：[OK] をタップします。

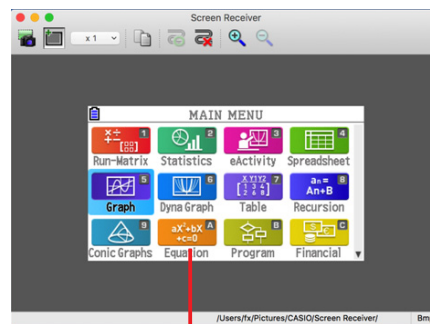
- 自動的に電卓と Screen Receiver が接続されて、Screen Receiver に電卓画面が表示されます。Screen Receiver に電卓画面が表示されてから、電卓を操作してください。

Windows



電卓画面

Mac OS



電卓画面


5. 電卓を操作します。

- 電卓の操作と連動して、Screen Receiver 上の電卓画面がリアルタイムに変わります。

6. 電卓と Screen Receiver を切断するには  をクリックします。

7. USB ケーブルを抜いて、パソコンと電卓を切り離します。

メモ

- 電卓と Screen Receiver が切断されているとき、 をクリックすると再接続します。

3-2 電卓の操作についての注意事項

- 電卓でグラフを描画している時や、カーソルキーを押し続けてカーソルを移動している時、Screen Receiver 上の電卓画面は電卓の画面の変化に追従しない場合があります。

- Windows Vista 以降をお使いのかたへ

電卓と Screen Receiver が接続しているとき、電卓で次の操作はできません。

- ファイルの削除
- フォルダの作成、フォルダのリネーム
- バックアップ
- 最適化
- リセット操作（アドイン、保存メモリー、アドインと保存メモリー、メインメモリーと保存メモリー、すべてのメモリーのデータ消去、言語ファイル）

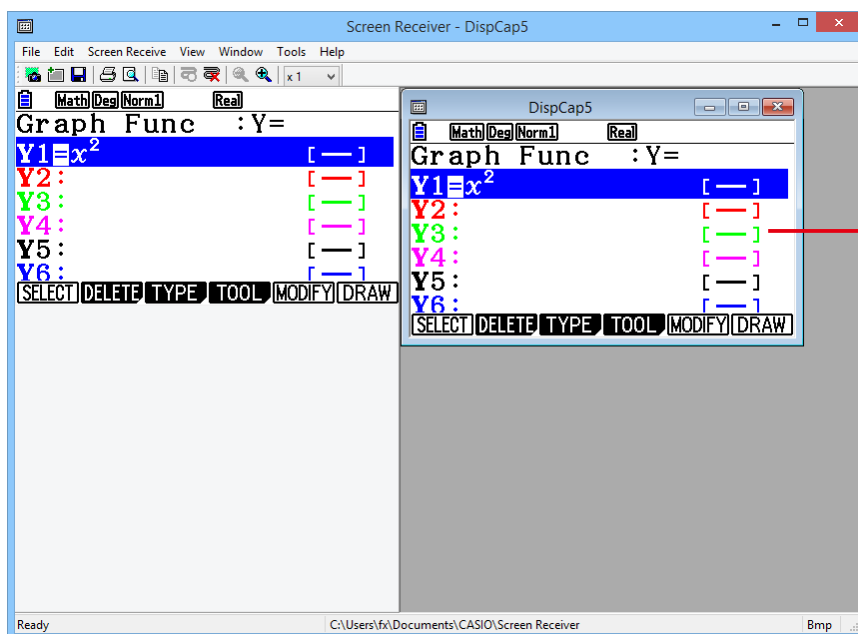
また、電卓でファイルを保存している間は、Screen Receiver で電卓画面が表示されなくなりますが、ファイルの保存が終了すると電卓画面が表示されるようになります。

3-3 電卓画面のキャプチャ

1. 電卓を操作して、キャプチャしたい画面にします。

2.  をクリックします。


- キャプチャデータが表示されます。



キャプチャデータ

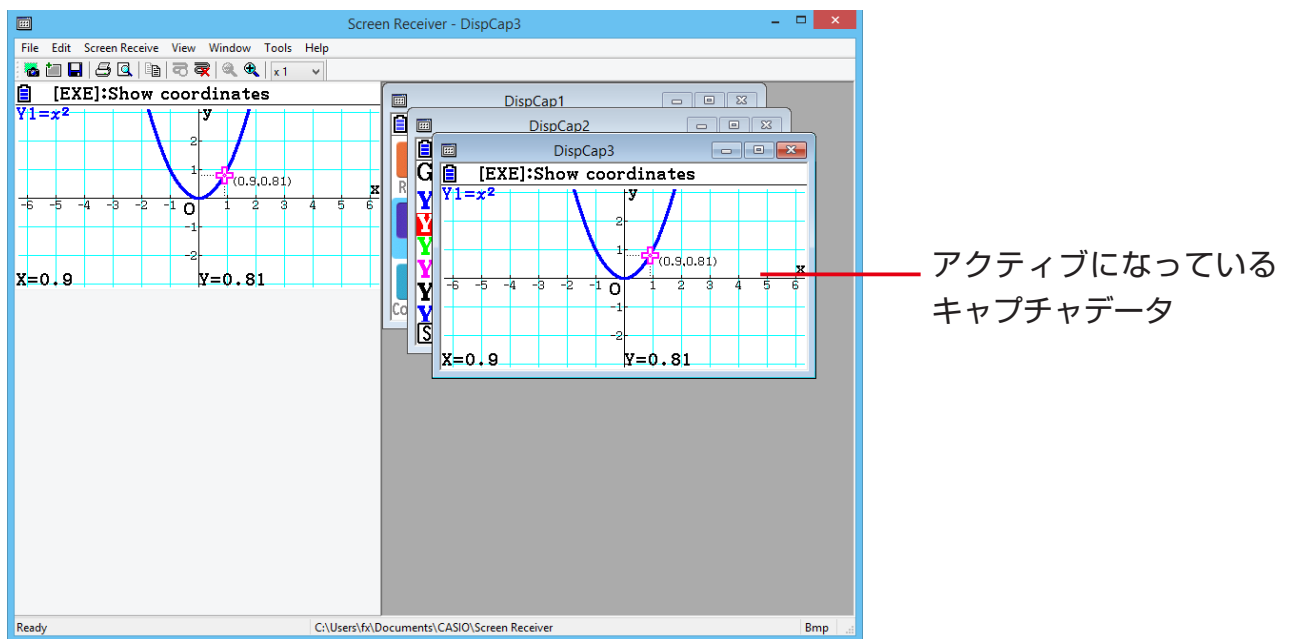
3. 手順 1、2 を繰り返して、続けてキャプチャすることができます。

メモ

-  をクリックすると、キャプチャデータに枠を付けることができます。クリックするたびに、付ける / 付けないの切り替えができます。「4-2 キャプチャの設定」(23 ページ) を参照してください。

3-4 キャプチャデータをアクティブにする


キャプチャデータをクリックすると、アクティブになります。



メモ

- 1度にアクティブにできるのは1つのキャプチャデータのみです。
- キャプチャデータをズーム、コピー、保存、印刷するときは、対象のキャプチャデータをアクティブにしてから行います。

3-5 キャプチャデータをクリップボードにコピーする

1. クリップボードにコピーするキャプチャデータをアクティブにします。
2.  をクリックすると、クリップボードにコピーされます。

3-6 キャプチャデータを保存する

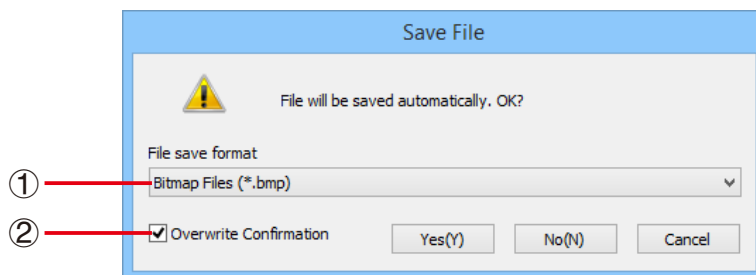
保存するキャプチャデータをアクティブにして、 をクリックします。

メモ

- キャプチャデータは、自動的にファイル名 (DispCapXX.XXX) を付けて保存されます。
- ファイルは、設定したフォーマット (bmp、jpg、png) で、指定したフォルダに保存されます。
「4-1 ファイル保存の設定」(23 ページ)を参照してください。
- [File] メニューの [Save As] を選択すると、ファイル名を変更して保存できます。

3-7 自動ファイル保存機能

Screen Receiver を終了するとき、保存されていないキャプチャデータを自動的に保存します。このとき、次のダイアログを表示します。

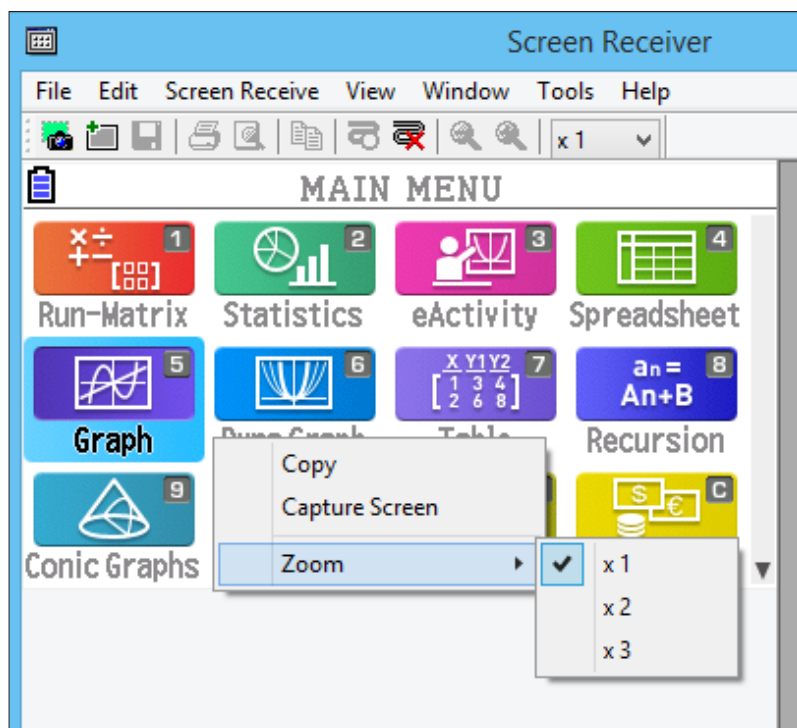


- ① 保存するファイルフォーマットを選択します。bmp、jpg、png を選択できます。
- ② 保存先に同名のファイルがある場合、上書き保存の確認をする / しないを設定します。

3-8 表示サイズの変更

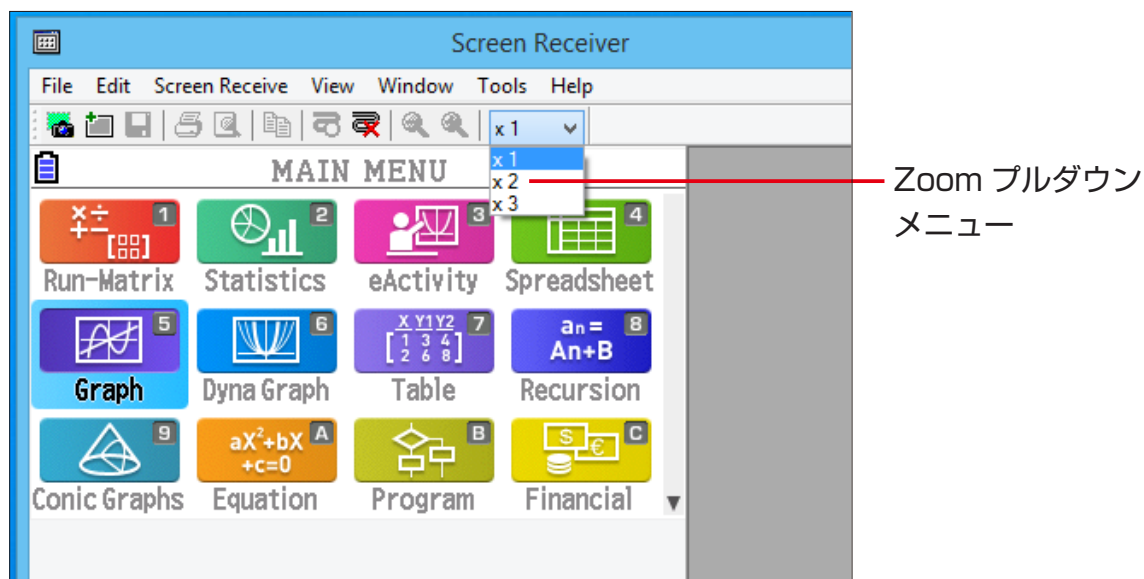
電卓画面のサイズを変更するには

電卓画面上でマウスを右クリックして、ショートカットメニューの“Zoom” から表示サイズを選択します。





電卓画面をキャプチャする時のサイズを変更するには

ツールバーの Zoom プルダウンメニューからキャプチャする時の表示サイズを設定します。



キャプチャデータのサイズを変更するには

サイズを変更するキャプチャデータをアクティブにして、 または  をクリックします。サイズは 3 段階に変更できます。



[View] メニューの [Zoom] から表示サイズを選択することも可能です。

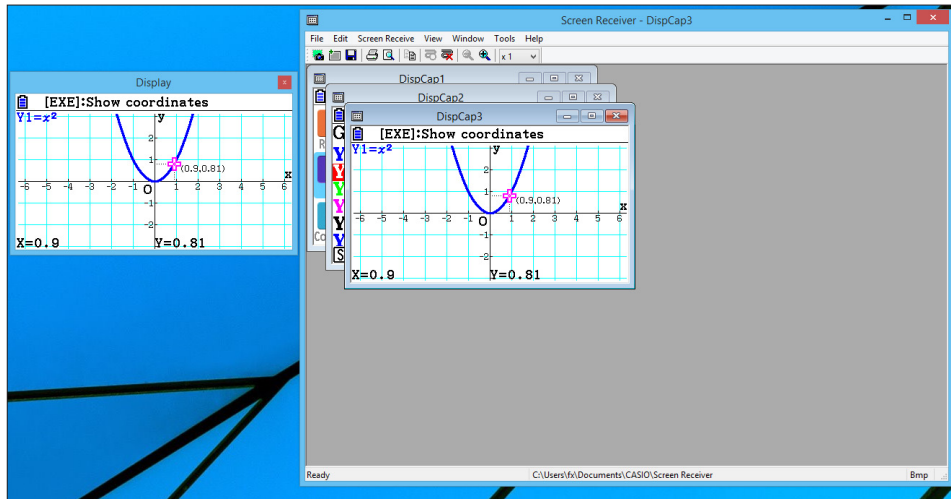
3-9 電卓画面のフローティング機能 (Windows のみ)

電卓画面を Screen Receiver のウィンドウから独立したウィンドウで表示することができます。

電卓画面をフローティングするには

次の操作を行うと、フローティング状態になります。

- 電卓画面をダブルクリックする。
- 電卓画面をドラッグして、電卓表示領域の外側にドロップする。



フローティングから元に戻すには

フローティング状態のとき、次の操作を行うと、Screen Receiver のウィンドウに戻ります。

- 電卓画面のウィンドウをダブルクリックする。
- 電卓画面のウィンドウをドラッグして Screen Receiver のウィンドウの左辺にドロップする。

重要

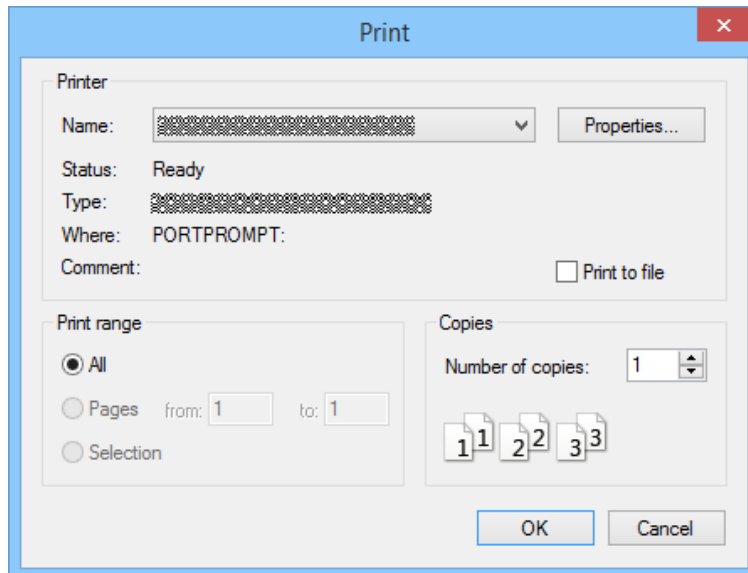
- フローティングから元に戻せる場所は、Screen Receiver ウィンドウの左辺だけです。その他の辺では戻すことができません。

3-10 印刷機能

• キャプチャデータを印刷することができます。

1. 印刷するキャプチャデータをアクティブにします。

2.  をクリックすると、印刷ダイアログが表示されます。



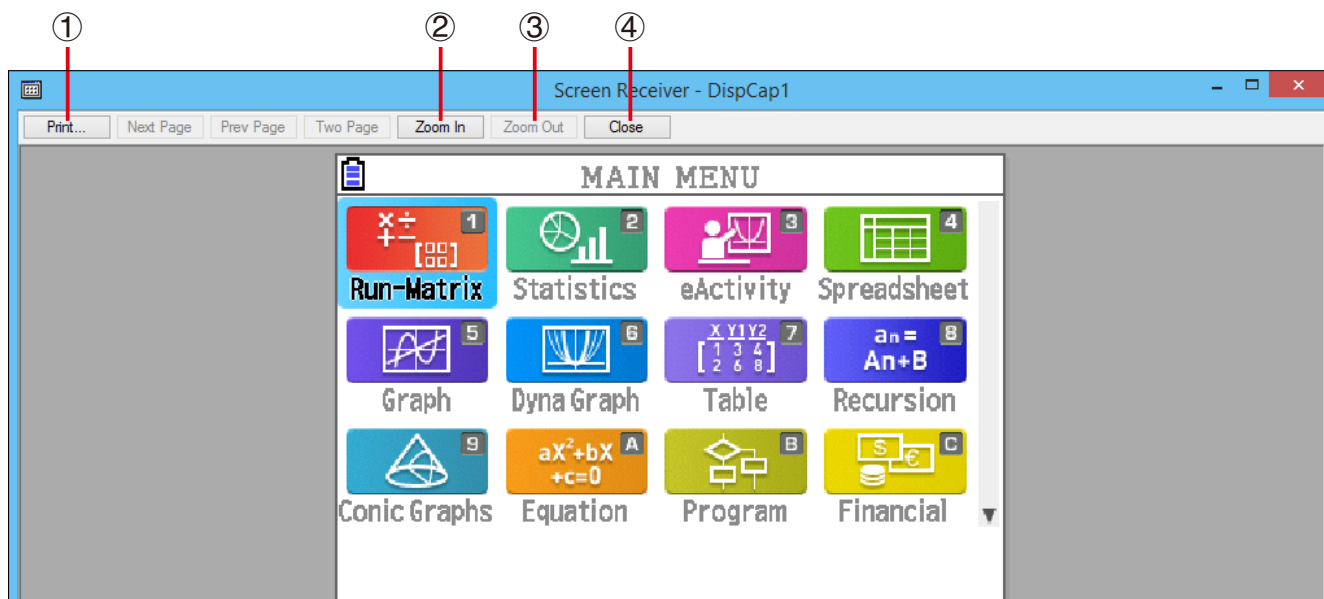
3. [OK] をクリックすると、印刷が実行されます。

重要

- 印刷できるのは、アクティブになっているキャプチャデータだけです。一度に複数のキャプチャデータを印刷することはできません。
- プリンター設定ダイアログで指定する用紙サイズの横幅に合わせて印刷されます。

■ 印刷プレビュー（Windows のみ）

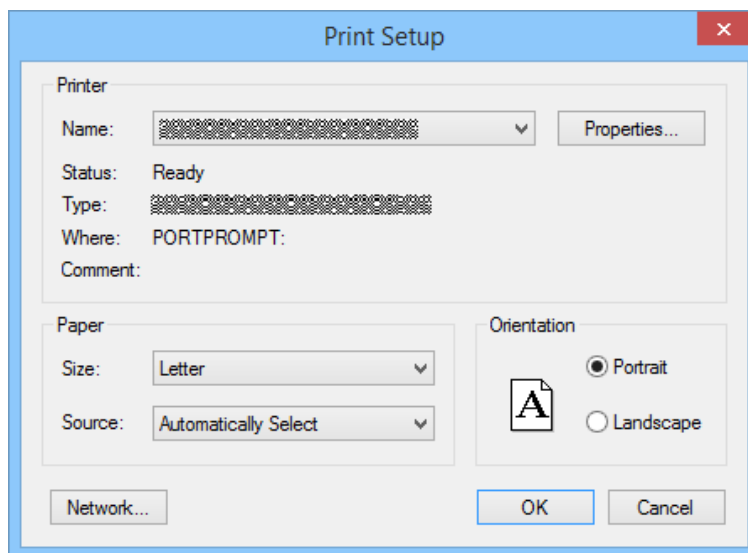
-  をクリックすると、印刷プレビュー画面になります。



- ① 印刷ダイアログを表示します。
- ② プレビューを拡大表示します。
- ③ プレビューを縮小表示します。
- ④ 印刷プレビューを閉じます。

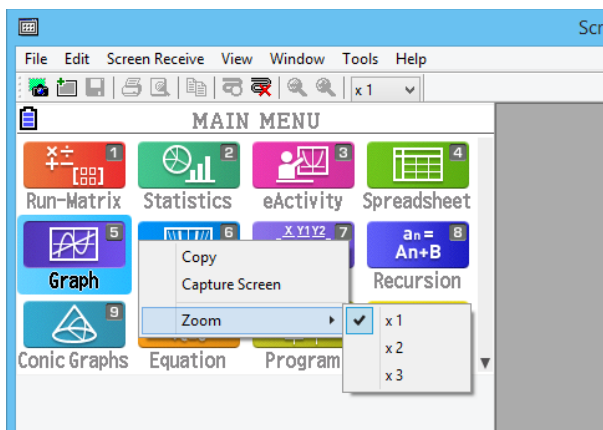
■ プリンター設定ダイアログ

- [File] メニューから [Print Setup] を選択すると、プリンター設定ダイアログを表示します。

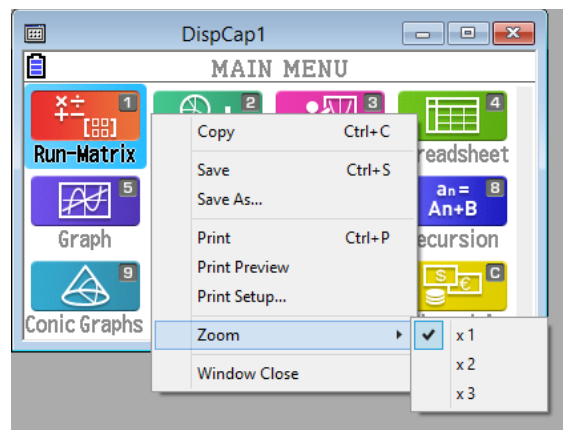


3-11 ショートカットメニュー

電卓画面上とキャプチャデータ上でマウスを右クリック (Windows) または control+ クリック (Mac OS) すると、下記のショートカットメニューを表示します。



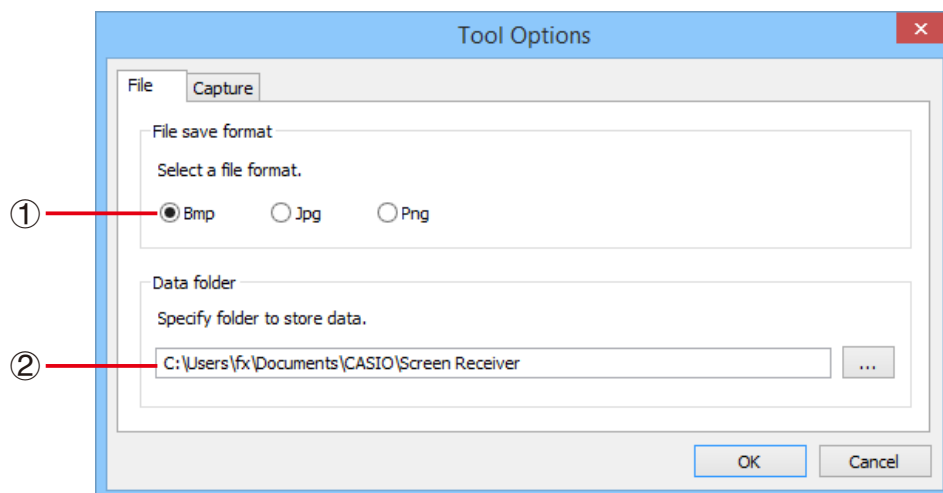
電卓画面



キャプチャデータ

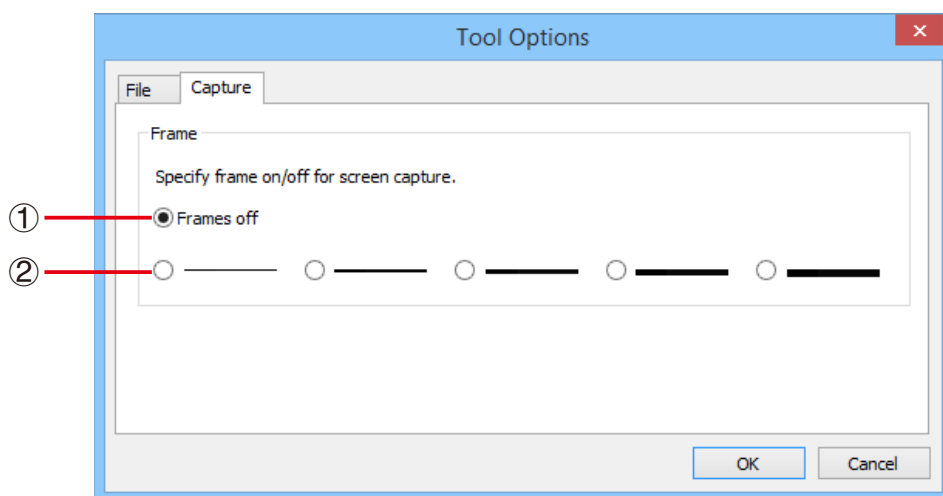
4. ツールオプションダイアログ

4-1 ファイル保存の設定



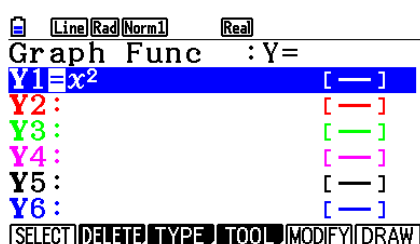
- ① キャプチャデータを保存する時のファイルフォーマットを選択します。
- ② 保存先のフォルダを設定します。

4-2 キャプチャの設定

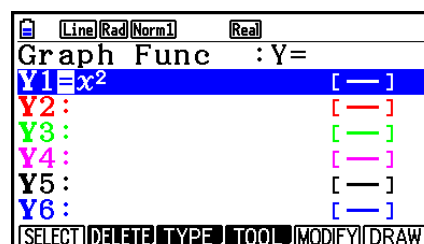


- ① キャプチャするとき、画面に枠を付けない設定にします。
- ② キャプチャするとき、画面に枠を付ける設定にします。枠の太さを選択します。

キャプチャデータ例



枠なし



枠付き

5. エラーメッセージ

メッセージ	意味	対処方法
<p>A problem occurred while writing file <file name>.</p> <p>The disk being written to may be damaged or may not exist. Check the disk and try again.</p>	書き込み先のディスクにエラーが生じた。	書き込み先のディスクが壊れているか、存在しない可能性がありますので、ご確認の上再度お試しください。
<p>A problem occurred while launching the manual (***.pdf) viewer.</p> <p>Download the viewer from the site below and reinstall it.</p> <p>http://get.adobe.com/reader/otherversions/</p>	取扱説明書の起動に失敗した。	http://get.adobe.com/reader/otherversions/ より、Adobe Reader をダウンロードしてインストールしてください。
The path and/or filename exceeds the maximum length allowed by your <u>Windows</u> * operating system.	指定したパス名またはファイル名の文字数が制限数を超えている。	指定したパス名またはファイル名を短くしてください。
<p>A connection could not be established.</p> <p>Either the calculator is not connected or the connected calculator is not in the Screen Receiver Mode.</p> <p>Correct the problem and try again.</p> <p>For details, select the following on the menu bar: Help - Manual, or refer to the Screen Receiver user's guide.</p>	電卓が正常に接続されていない。	電卓が接続されていない場合がありますので、確認の上再度お試しください。 詳しくは “3. Screen Receiver の使い方” を参照してください。
<p>A problem occurred during communication.</p> <p>Disconnect the USB cable, check the setup of the calculator, and try again.</p> <p>For details, select the following on the menu bar: Help - Manual, or refer to the Screen Receiver user's guide.</p>	通信中に異常が発生した。	なんらかの原因により通信が失敗してしまいました。お手数ですが、一旦 USB ケーブルを抜き、電卓の設定を確認した上で、再度お試しください。 詳しくは “3. Screen Receiver の使い方” を参照してください。

メッセージ	意味	対処方法
<p>The image could not be sent from the calculator.</p> <p>(1) Try pressing a key on the calculator.</p> <p>(2) Check to make sure that the calculator is in the Screen Receiver Mode.</p> <p>If the screen is not sent after you perform the above steps, disconnect the USB cable and check the calculator setup. Next, reconnect and try again.</p> <p>For details, select the following on the menu bar: Help - Manual, or refer to the Screen Receiver user's guide.</p>	<p>電卓の画面を受信できない。</p>	<p>画面に出ている対処方法をお試しください。</p> <p>詳しくは“3. Screen Receiver の使い方”を参照してください。</p>
<p>The connection has been broken for some reason and is being restored.</p> <p>If data communication does not resume after some time, perform the operation described below.</p> <p>Try pressing a key on the calculator. If the screen is not sent after you perform the above steps, disconnect the USB cable and check the calculator setup. Next, reconnect and try again.</p> <p>For details, select the following on the menu bar: Help - Manual, or refer to the Screen Receiver user's guide.</p>	<p>—</p>	<p>画面に出ている対処方法をお試しください。</p>
<p>The application is already running.</p> <p>Another user may already be using the application.</p>	<p>他のユーザーが Screen Receiver を起動している。</p>	<p>他のユーザーが実行している Screen Receiver を終了してから実行してください。</p>

* Mac OS : Macintosh

CASIO®

カシオ計算機株式会社

〒151-8543 東京都渋谷区本町 1-6-2